

【1分解説】ソーラーコースターとは？

総合調査部 主任研究員 田村 洸樹

ソーラーコースターとは、「ソーラー（太陽光発電）」と「ローラーコースター（遊園地やテーマパークにあるレール上を高速で動く乗り物）」を組み合わせた造語です。変化の激しい太陽光発電市場の環境を、ローラーコースターに例えた比喩的表現です。

資源エネルギー庁や国際再生可能エネルギー機関（IRENA）のデータによると、直近10年間の太陽光発電市場を取り巻く環境は大きく変化しています。

世界の太陽光発電の累積導入量は、日本における固定価格買取制度（FIT制度）、米国におけるインフレ削減法（IRA法）、中国における再生可能エネルギー支援のための国家戦略などの政策が大きく貢献したことで、2014年から2023年の間に約8倍にまで急拡大しました。

その一方で、世界の太陽光パネルの価格は、中国企業等の技術革新や生産規模の拡大による供給過剰や価格競争の激化によって、同期間において約8割も低下しました。

このように、太陽光発電市場は各国の政策動向や技術革新の進展度合いによって大きく変動する特徴があり、それがソーラーコースターという表現で表されています。ローラーコースターのような急激な市場環境の変化に振り回されないよう、これらの動向を注視し、慎重に分析することが重要です。